

# 議員全員協議会 要点記録

(令和7年3月11日)

愛 南 町 議 会

愛南町議会議員全員協議会要点記録

本日の会議 令和7年3月11日(火)  
招集場所 議場

出席議員

議長	佐々木 史仁	副議長	鷹野 正志
議員	尾崎 恵一	議員	嘉喜山 茂
議員	池田 栄次	議員	吉田 茂生
議員	少林 法子	議員	金繁 典子
議員	原田 達也	議員	中野 光博
議員	山下 正敏	議員	那須 芳人
議員	吉村 直城		

欠席議員

なし

職務のため出席した者

議会事務局長	本多 幸雄	局長補佐	小松 一恵
--------	-------	------	-------

説明のため出席した者

(総務課)

課長	立花 慶司	主査	加藤 謙太郎
----	-------	----	--------

(企画財政課)

課長	清水 雅人
----	-------

(税務課)

課長	山本 光伸
----	-------

(町民課)

課長	飯田 英功	課長補佐	久徳 哲也
----	-------	------	-------

課長補佐	田中 香穂理
------	--------

(高齢者支援課)

課長	大間 知伸一	課長補佐	山本 正浩
----	--------	------	-------

(地域包括支援センター)

所長補佐	森口 弘喜
------	-------

(一本松支所)

支所長	入江 昌晃
-----	-------

(あけぼの荘)

所長補佐 大西恒次

(西海支所)

支所長 伊田光洋

(水道課)

課長 中道泰生

係長 西川和仁

(国保一本松病院)

事務長 近田幸信

(国保一本松病院附属内海診療所)

事務長 鈴木洋文

(環境衛生課)

課長 山本正文

係長 坂本涼

主幹 吉田直喜

課長補佐 都築智也

課長補佐 坪崎健

課長補佐 小笠原和樹

本日の議員全員協議会に付した案件

【予算勉強会】

1 特別会計等

【議会協議】

1 委員会等の放送について

2 愛南町議会基本条例の検証・協議について

3 その他

開 会 10時00分

閉 会 12時10分

【予算勉強会】

区 分	時間割	担当課	補足説明	時間
国民健康保険特別会計	①歳出全般 ②歳入全般	町民課 税務課	○ ○	10:00 ~ 10:21
後期高齢者医療特別会計	①歳出全般 ②歳入全般	町民課 税務課	○ ○	10:21 ~ 10:28
介護保険特別会計	①歳出全般 ②歳入全般	高齢者支援課 税務課	○ ○	10:28 ~ 10:37
温泉事業等特別会計	①歳出全般 ②歳入全般	一本松支所	○	10:37 ~ 10:51
旅客船特別会計	①歳出全般 ②歳入全般	西海支所	○	10:51 ~ 11:01 休憩 11:01 ~ 11:10
上水道事業会計	予算書全般	水道課	○	11:10 ~ 11:25
病院事業会計	予算書全般	国保一本松病院	○	11:25 ~ 11:46
下水道事業会計	予算書全般	環境衛生課	○	11:46 ~ 12:02

- ・ 予算勉強会（特別会計・事業会計）は日程表のとおり進行した。
- ・ 追加資料：町民課、高齢者支援課、環境衛生課に対し資料要求を行った。
- ・ 質疑応答は次のとおり

## 国民健康保険特別会計

### (歳出全般)

少林議員

27ページ、出産育児一時金の1件につき50万円12名の算出根拠。

飯田町民課長

31ページ、後発医薬品促進事業、ジェネリックの使用状況はどうか。

出産一時金12名の根拠は例年どおり。一時金は、国民健康保険の被保険者であり出産をされた方、出産費用。

金繁議員

国保連合会に問合せ令和7年2月の情報で、90.6%が後発医薬品を使っている。愛媛県全体は、令和4年9月であるが78.2%となっている。

山本税務課長

保険料の口座振替について、案内のほうが目立つところがない。

税全般で口座振替の推進はしている。国保については、新規には年金特徴、口座振替、納付書を選択できるような通知も出していたと思う。

口座振替の推進は、ホームページでも掲載。国保独自でなく税全般で掲載している。

鷹野議員

出産育児一時金双子の場合は。

飯田町民課長

1人50万円で、双子であれば100万円。

### (歳入全般)

質疑なし

## 後期高齢者医療特別会計

質疑なし

## 介護保険特別会計

### (歳出全般)

嘉喜山議員

他の会計も含めて、被保険者数とか、一覧で資料要求する。

大間知高齢者支援課長

提出する。

嘉喜山議員

令和6年度と比べて、特に新しい事業予定はあるか。

大間知高齢者支援課長

令和7年度は今までの事業継承している。

### (歳入全般)

質疑なし

## 温泉事業等特別会計

### (歳出全般)

少林議員

スポーツ合宿で愛南町が選ばれたその分析は。

清水企画財政課長

合宿誘致は生涯学習課と商工観光課が行っている。その効果によってあけぼの温泉に泊まる方も増えているかもしれないが、あけぼの温泉の集客だけではなくて、町内のホテル全体、旅館業全体という事業になる。

那須議員

あけぼの荘としては、このままでいたら危機感が出てくる5年後、10年後の計画立てて今後やっていくべき。

入江一本松支所長

本館施設は町民とどまらず、町の貴重な観光財源の一つ。また近隣にオーブ

ンするホテル、近隣市の温浴施設の営業開始も控えていることから、あけぼの荘が宿泊、喫茶、温泉でして三つの運営形態も考慮しながら、検討していく時期が来ていると考える。

金繁議員

公共政策というよりは、民間事業なわけで、税金を払っていない利用者の不足分を税金払ってる住民が赤字分を補填している。考える時期に来てると思うがこれはいつ頃考える予定か。

入江一本松支所長

説明資料にあるあけぼの荘年間利用者数のカウント方法は。

利用者のカウント方法は、宿泊カードによる。

温泉は、券売機のチケットによってカウント、

レストランはPOSシステムを導入しているので売上げからカウント。

一つ目の質問の今後のデータ、いつぐらいにそういった、検討していくのかっていうのは、理事者とも協議ができてないため答えは控える。

(歳入全般)

質疑なし

旅客船特別会計

(歳出全般)

鷹野議員

旅客船の運航状況について

伊田西海支所長

ユメカイナは、年間を通じて瀬ノ浜観光案内待合所から海中公園、もしくは海中公園のメインのクロハエの透明度が悪ければ、ウドコースへ行っておりますが、冬場に関しては、荒天で欠航が多い。ガイアナに関しては、4月から7月まで海中公園コースで7月の子供の夏休み期間は鹿島の定期船でそれ以降9月から11月は海中公園コースで、12月から3月は越田沖の亀倉コースを運航稼働日数はガイアナが134日、ユメカイナが43日。

鷹野議員

修繕費、燃料の高騰で経費がかさんでいる。海の観光は、この旅客船だけでなくもっとアピールを。

伊田西海支所長

ランニングコストは、主に船の修繕費。ガイアナは31年、ユメカイナは28年経過し、経年劣化が進んでいる。利用年間利用者数も6000人前後で年間収入も600万前後となっている。ほかの観光と連携を通じて相乗を図り、地域経済の効果が見込めるように、現在指定管理者と、蛇行ルートなど魅力的な観光事業をと協議を重ねている。

那須議員

法の旅客船登録してるから制限がある。

伊田西海支所長

旅客船登録を取り払ったほうがいいと思うがどうか。

指定管理者は、遊漁船とほかの航路は今のところ実施困難。

上水道事業会計

(予算書全般)

池田議員

工事請負費が、厚労省から国交省のほうに所管が変わった。その配管の更新等について、国の補助事業等はないのか。

中道水道課長	国交省に所管が変わり新しい事業メニューがある。7年度は、前年度にもう既に、設計等を上げている事業があり、そちらを優先する。また国庫補助事業は申請準備ができてないので今後対応。
金繁議員	時間外手当一人当たり何時間か。
中道水道課長	当初予算ベースではですねちょっと正確な数字を持ち合わせてないが、正職11人月平均58時間くらい。 開栓閉栓手数料について本町だけでなく、他の市町でも徴収しているところがある。本町は、5年度実績で34万5800円の収入と、上水道事業会計の貴重な財源であるので、今のところ廃止は考えない。もし廃止するのであれば、料金改定の際に合わせて、他市町とのバランス等も考えながら、総合的に判断させていただきたい。
病院事業会計 (予算書全般)	
金繁議員	17ページ、医療職の数が1人減って、行政職が1人増は。 看護職の募集は。
近田一本松病院事務長	15ページ、1人減の内容は、令和5年看護師1名、看護助手3名が退職し、今年度は看護助手4名採用。看護師3名の募集を行ったが応募は全くない。第3回の臨時募集を行い、看護師の年齢制限を撤廃し、試験内容もプレゼンテーション方式に変更。チラシ等も作成して、ホームページで周知したが、募集はなかったという状況。来年度に補助金を有効活用して、総務課、保健福祉課と協議して、看護師不足、不足解消に向けて進めたい。行政職の中に介護福祉士が含まれ、介護福祉士が増えて行政職が増えているわけではない。南予地域、全体に給料1回調べたが、特に低いわけではなかった。
吉田議員	42ページ、エックス線の骨密度測定装置等々を購入する機会に診療時間を増やすとか、こういう検査測定もできるというような形で赤字部分を減らすチャンスだと思うが。
近田一本松病院事務長	5月1日から来る新しい医師の勤務体系は、今現在2人医師で休診になっているところに入る予定。一本松病院では月曜日から金曜日まで、午前午後とも、外来はずっとやる予定。
池田議員	42ページ、キュービクルの更新は、保安協会の指摘を受けたからか。
鈴木内海診療所事務長	保守委託業者の四国電気保安協会から更新を推奨されて更新する。
下水道事業会計 (予算書全般)	
原田議員	29ページ、補助金なんですけど、単独槽、くみ取り槽撤去、補助金は何基を想定か。単独槽から合併浄化槽へ移行の進捗。
山本環境衛生課長	新設は26件、合併は5件、汲み取りは30件、単独槽は19件の予定。 進捗は資料提出する。

嘉喜山議員	基数とかの資料を提示してほしい。
山本環境衛生課長	資料提出する。
那須議員	29ページ、愛南地区漁村整備工事内容は。
山本環境衛生課長	愛南地区魚礁整備工事は、令和4年度から7年の事業。令和7年度は、平濤、油袋及び網代漁港の3漁港における各集落排水施設の機械設備や、電気の更新工事。平濤と家串を統合し、管路の新設を計画。家串の平濤を閉鎖。愛南土木事務所と協議しながら一応家串トンネルの中に入れるような形で今後協議を進めて内諾はあるが正式にまた改めて許可申請のほうを出したいと考える。
金繁議員	今後、高度浄化槽への転換ってということも含めて考えていくべき。
山本環境衛生課長	県に確認したら、閉鎖的区域、いわゆる湖とかに送る場合はBODの容量が10ppmとか高い。愛南町の場合は、閉鎖的区域にはなっていないので、標準的な県の循環型の交付金を参考にしてBOD 20ppmを選定。それに対して分担金の金額を決定している。県内では松山市が入れたケースがある。しばらくはこのままで進める考え。
金繁議員	御荘は特性を考えて、魚がいなくなって、カキ業者も廃業が進んでいる。有害物質が流れている可能性も否定できない。御荘の特性等を加味して、もう一度、検討しては。
山本環境衛生課長	水質が向上して、御荘に流れるこの栄養分も少なくなってくるのは確かにある。今のところ基準である20ppmで特に支障ないと聞いている。提案を踏まえた上で県とも協議しながら、割高になって負担が上がってくる等総合的な判断になるかと思うが検討課題。

## 【議会協議】

### 1 委員会等の放送について

- ・吉村議会運営委員長から議会運営委員会での協議及び結果を報告した。

(議会運営委員会協議の経過)

- ・愛媛CATVを参考人招致し意見聴取等行い、また参考となる議会インターネット放送等を確認した。
- ・改修等なく現状のままでも実施可能な議場で行うことを前提に「定例会前の全協、予算決算の全協」を放送対象とし、令和7年6月定例会前の全協からスタートする。また他の委員会等の放送については今後の協議とする案をまとめ、愛媛CATVに対し照会を行い、神戸総合速記株式会社には見積もりを依頼した。
- ・愛媛CATVからの回答は「人員や機材などのリソース面、放送時間枠の確保」の課題があり、照会していた全協全てには対応できないが、「決算、予算勉強会に係る議員全員協議会」については、特に町民の関心が高いとの判断で、生中継等の実施について調整するという方針を示され、また、議会活動を報告する番組を新たに立ち上げて、全協や委員会での議論内容や決定事項を分かりやすく発信することは可能との提案があった。
- ・神戸総合速記株式会社からは、議員協議会室に放送設備を整え、インターネットで録画放送する場合、放送機器整備に2,750,000円、映像記録の配信に720,500円が必要で、インターネットで生中継を行う場合は、ランニング費用として月額単価の上乗せや、専用のパソコンやネット環境が必要であることが分かった。

(議会運営委員会協議の結果)

- ・CATVの調整可能という方針を受けた「決算、予算勉強会」は本会議と同様に愛媛CATVで放送を依頼する。
  - ・その他の委員会等の放送は、インターネット録画放送とする。
  - ・インターネットで録画放送を行う方法は、誰が撮影するのか、誰が編集するのか、どこで放送を流すのか、経費の問題もあり、様々な方法が考えられるため、次の任期で協議する。
- ・以上の報告を受け、意見なく、議会運営委員会の報告で了承した。

### 2 愛南町議会基本条例の検証・協議について

#### (1) 議会基本条例検証結果報告について

- ・吉村議会運営委員長から検証結果報告を行った。

本検証は、議員一人ひとりが各事項において評価検討を行い、条例に規定している目的が達成されているかどうかを議会運営委員会に取りまとめ、令和6年の評価内容は、IからIVの事項において「一部達成された」という評価であり、特にIの事項は、議会広報特別委員会が設置され、議会だより創刊にむけて活動が開始し、町民への情報発信強化と議会活動の透明性の向上が期待されることに伴い、評価も前年より向上した。一方でVの事項においては、議員報酬の見直しの協議、審議会での意見陳述等を行い成果実績はあったが、災害に対する対策会議内容の共有はあるものの災害対応について進捗していないことから「ほとんど達成されていない」という評価で前年より低下した。

今後は、検証で把握された課題等について全議員が共有し、議会として達成に向けて改善策の協議、検討に努めることが重要と考える。

なお、本検証結果については、愛南町ホームページに掲載し、広く周知を図る。

(2) 愛南町議会基本条例の協議について

- ・ 検証結果報告を踏まえ、運用等を見直しながら継続とし、基本条例の改正なし。

3 その他

- ・ 本多議会事務局長から令和7年度議会定例会開催予定及び令和7年度愛南町議会議員研修事業計画について、議会運営委員会で承認されたことを報告した。また、次の任期での議会運営委員会で改めて承認予定であることも報告した。

議長